



まちづくり検討会議 ニュースレター vol.4

令和6年
7月

～マップ、ガイドブック作成に向けて～

7月21日（日）第4回目の会議では、マップ、ガイドブック作成に向けて話し合いを行いました。
まずは、前回までの内容を振り返り改めて話し合った内容を確認しました。
振り返り後に、マップ・ガイドブック作成に向けてグループワークを行いました。

～第4回活動目標～

【マップビジュアルチーム】

地図作成に向けてコース案を考えて、マップのイメージを確定させよう！

【歴史掘り下げ班】

レイアウトの担当や歴史を掘り下げる部分の担当などを決めよう！



観光協会発行の地図を参考に！

◆第4回会議概要

日時 2024.7.21（日）15:00～17:00

会場 福井公民館

参加者数 学生 11名

地域の方 8名

プログラム

- 1 前回までの振り返り
- 2 グループワーク
(マップ、ガイドブック作成に向けて)
- 3 各チームの発表
- 4 次回の調整

マップビジュアル班 A は歴史掘り下げ班とリンクした全体マップを考える歴史探索コース、マップビジュアル班 B では、複数のコースを作成することが決まりました。まち歩きした時の情報だけで足りるのか、調べることや地元の人に聞き込みしないといけないことがないか**マップを作るのに必要な情報を確認**すること、また、**マップをどんな仕様にするのかイメージを決めること**などを意識しながら話し合いを進めました。

歴史掘り下げ班は、28か所のポイントの中でどの箇所を深掘りするのか、どのような視点で解説するのかなど**掘り下げるポイントを絞ること**から始めました。また、まち歩きで得た情報以外にも、**ガイドブックに掲載する情報の調査や、ガイドブックのネーミング、サイズ等どんな仕様にするのか**を話し合いました。



「各チームのグループワークについて」

マップビジュアル班 A

歴史掘り下げ班のガイドブックとリンクした内容の全体マップを考える！

- ・まち歩きしたときの遺跡以外のところ、動物・食べ物などの要素を入れたい
- ・休憩スポット、コンビニ、自販機などを入れたい
- ・メインスポットは大きめに写真またはイラストを入れる
- ・数字を書いて横の詳細とリンクさせる
- ・バスでスタートし、最後はバスでゴールするルートでも良い
- ・次のスポットまで何分かかるのか表記する
- ・分かりにくい曲がり角は写真を貼る



マップビジュアル班 A の発表

マップビジュアル班 B

みんなで楽しめる複数の短いコースマップを考える！

- ・グルメだけでは足りないため、体験できるコースの中にグルメを組み込む
- ・季節を踏まえたコースづくりにする（紫陽花などのお花）
- ・長い階段をチャレンジコースにする（若い人も参加できるコース）
- ・コース中に写真スポットを入れる（こんなポーズでとってみよう！）
- ・看板の内容をもとにしてなぞとき・クイズを入れる
- ・グルメはかき氷、小川農園のいちごやマンゴー、豊川のケーキ屋スポットなどの紹介
- ・知りたい情報としては、自転車・人が通れるのか、移動手段はどうするのか
- ・各魅力スポットとしては、真龍寺（季節の魅力を QR コードで読み込めるようにする）の 4 月実施の護摩だきや新屋坐天照御魂神社の 10 月実施のふとん太鼓などの行事を紹介



マップビジュアル班 B の発表

歴史掘り下げ班

地元の方にも再発見になるようなガイドブックにしたい！

- ・ガイドブックを面白くするため、コラム的なものを入れる
- ・他府県、他市とのつながりも伝えることができれば楽しい
- ・ガイドブックのターゲットを誰にするのか（地域、地域外、こども、外国人）
- ・スポットを 4 つのグループに分けて、地域の方と意見交換していく



歴史掘り下げ班の発表

今後に向けて

次回の活動では、福井周辺の歴史スポット（未探索コース）を車で移動して、付近を散策します。

今後は、グループに分かれて情報共有をして、地域の方とキャッチボールしながら進めていく必要があります。

また、グループごとの個別の活動が必要になるため、未探索コース後にチームごとに集まって話し合いを進めていきます。